

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（9月3日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (9月3日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 2,961 mm (9月3日7時から3 mm上昇)	O.P. + 3,061 mm (9月3日7時から6 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,736 mm (9月3日7時から1 mm上昇)	O.P. + 2,972 mm (9月3日7時から2 mm上昇)	O.P. + 2,954 mm (9月3日7時から20 mm下降)	O.P. + 2,913 mm (9月3日7時から2 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3,926 mm (9月3日7時から15 mm下降)	O.P. + 3,041 mm (9月3日7時から9 mm下降)	O.P. + 3,014 mm (9月3日7時から17 mm下降)	O.P. + 2,911 mm (9月3日7時から3 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 3,562 mm (初期値からの増加量4,779 mm, 9月3日7時から3 mm上昇) O.P. + 2,217 mm (初期値からの増加量2,943 mm, 9月3日7時から86 mm上昇) O.P. + 4,266 mm (床面からの水位470 mm, 9月3日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況	1号機	2号機	3号機	4号機	
	—	2号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中* (9月3日11時19分～)	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中 (8月24日10時38分～)	—	
	5・6号機 —				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 8月27日16時33分～ 運転中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	<p>* 2号機タービン建屋地下滞留水は、8月27日10時18分に3号機タービン建屋への移送を開始し、9月3日10時10分に同建屋への移送を停止。その後、同日11時19分に集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋）への移送を開始。</p> <p>・ 8月31日15時55分～9月3日12時53分、2号機タービン建屋東側に設置されているウエルポイント（バキュームによる強制的な排水設備）からの汲み上げ水を2号機タービン建屋へ移送実施。同日14時56分、移送再開。</p> <p>・ 9月3日13時11分～14時35分、2号機立坑B内の滞留水を2号機タービン建屋へ移送実施。</p>				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。